

■坂本嘉治馬 出版事業家。{富山房}を設立，吉田東伍「大日本地名辞書」，大槻文彦「大言海」などの刊行で，時代を築いた。

さかもとかじま
薩長同盟・・・1866＝ 土佐国幡多郡宿毛村坂ノ下で，高知藩家老の足輕で小農坂本喜八の子に生まれる。

明治維新・・・1868＝ 2歳：父は戊辰戦争で東北地方に出征，帰還後，疫病に罹るも，軍医酒井融のお陰で，九死に一生，

明治6年政変 1873＝ 7歳：

初の民間工場1875＝ 9歳：
父から命の恩人酒井融の話を何度も聞かされて育つ。

明治14年政変1881＝15歳：

岩倉具視没・1883＝17歳： 軍人を志すも，家庭の事情で叶わなかったが，_東京で学び，仕事をしたいと，
酒井を頼りに，家出して上京。酒井の紹介で，同郷で，父と一緒に戊辰戦争に出征した小野梓が始めよう
としていた書林{東洋館}に採用される。

秩父事件・・・1884＝18歳：

深い思想を持った小野から'この世に恩返しすること'を教えられ，欧米の翻訳や学者の論文など，知識人が
渴望する書物の出版ばかりでなく，売上伝票や簿記などの先端的経営手法を学び，欧米の原書を見て，外国
語も必死に勉強するうち，

帝国大学始・1886＝20歳： *小野が急逝して{東洋館}は倒産，その後始末をしていた小野の義兄で三菱の顧問でもあった小野義眞に，{
東洋館}の後継となる書店を開業したい旨，詳細な計画書を提示，資金援助の快諾を得，{富山房}を開業，
スウィントン「万国史」，モーレー「地理書」など洋書を並べると，飛ぶように売れて，経営の基礎が確立，さ
らに，名著といわれる天野為之「経済原論」を出版して大成功，
小野梓「東洋遺稿」に続く，天野為之「万国歴史」はベストセラーになった。

国民之友始・1887＝21歳：

帝国憲法発布1889＝23歳：

足尾鉋毒始・1891＝25歳： この年，大槻文彦が自費出版で「言海」を完結させている。
いよいよ時間をかけて未来に残すべきものをと，小野義眞に相談して激励され，

郡司千島探検1893＝27歳：

日清戦争始・1894＝28歳： 吉田東伍の大著「大日本地名辞書」の編纂を開始，

八幡製鉄始・1897＝31歳： 上田萬年「国語のため」出版，

ピアノ国産化・1900＝34歳： 第一巻を刊行，

教科書疑獄・1902＝36歳：教科書疑獄事件に連座，

日露戦争終・1905＝39歳：

韓国反日暴動1907＝41歳： *全11巻を完結させる。

この間，「日本家庭百科事彙」「国民百科大辞典」「普通学問答全書」「袖珍名著文庫」「通俗世界文学」「世界哲学
文庫」「博物叢書」「少年世界文学」など，大部の叢書ものを次々発刊，単行本では，井上哲次郎「日本陽明学派
の哲学」，坪内逍遙「倫理と文学」，尾崎紅葉「草もみち」，石原重雄「ピアノ・オルガン教則本」，吉田弟彦「応
用地質学」，澤柳政太郎「教育者の精神」など，明治末年までに，千種もの本を陸続と出版，その後も，

大逆事件判決1911＝45歳：

明治天皇没・1912＝46歳： 大槻文彦に「言海」の増補改訂を勧める。

21ヶ条要求・1915＝49歳： 上田萬年・松井簡治「大日本国語辞典」の刊行を開始して，

ベルサイユ条約・1919＝53歳： 完結，

大暴落・・・1920＝54歳： 内外印刷株式会社を設立，

原敬首相暗殺1921＝55歳：

共産党事件・1928＝62歳：「言海」の増補改訂をしてきた大槻文彦が死去，助手の大久保初男が後を引き継ぐ。

世界恐慌・・・1929＝63歳： 出身地に坂本図書館を開設，

満州事変・・・1931＝65歳：

五一五事件・1932＝66歳： 大久保初男が完成させた大槻文彦「大言海」の刊行を開始，

二二六事件・1936＝70歳： 緑綬褒章受章

日中戦争始・1937＝71歳： *完結させ，財団法人坂本報効会を設立して，

健保+総動員 1938＝72歳： 没した。

山口謡司「日本語を作った男」，